

機能要件表

No.	機能名			機能概要	回答欄
	大項目	中項目	小項目		
1	統合宛名番号発番機能	統合宛名番号発番		地方公共団体内で住民を一意に識別する統合宛名番号を発番し、既存業務システム（標準準拠システムを含む。以下同じ）の業務宛名番号と紐付けし管理する。	
2	宛名情報管理機能	統合宛名情報登録	統合宛名情報更新	個人番号および統合宛名情報の登録・更新ができること。なお、個人番号の変更による統合宛名情報の更新については、履歴管理を行えること。	
3			統合宛名情報職権統合機能	誤って同一個人に統合宛名番号を発番した際に正しい統合宛名番号に紐付け修正を行い、誤った統合宛名番号を論理削除する。論理削除された統合宛名番号は、中間サーバーに削除要求を行うこと。	
4			統合宛名情報一括出力機能	符号取得状況や更新日時等で検索した統合宛名情報を住基ネットに連携可能な本人確認情報照会要求ファイルとして出力する。	
5			統合宛名情報一括更新機能	住基ネットから取得した本人確認情報照会結果ファイルを元に統合宛名情報を一括更新する。	
6		業務宛名情報登録	業務宛名情報登録更新	個人番号および業務システムが保持する業務宛名情報を入力し業務宛名情報を登録・更新する。登録では統合宛名番号が未登録の場合は発番を行い、個人番号、業務宛名番号との紐付け登録を行う。	
7			業務宛名情報削除	業務宛名番号を入力し該当する業務宛名情報を論理削除する。また、履歴番号を入力することで該当する履歴情報の削除を行う。	
8		統合宛名情報照会	統合宛名情報照会	個人番号や氏名等の検索条件を入力し該当する統合宛名情報を検索し出力する。出力は該当する最新の統合宛名情報および履歴を提供する。	
9			中間サーバー照会応答	中間サーバーからの団体内統合宛名情報の取得要求を受け付け、統合宛名情報を応答する。	
10			統合宛名番号一覧取得機能	指定日以降に更新された最新の統合宛名番号のリストを出力する機能。	
11			統合宛名情報更新一覧取得機能	指定日以降に更新された統合宛名情報のリストを出力する。	
12			業務宛名情報照会	入力された業務宛名番号または個人番号を検索し該当する業務宛名情報および統合宛名情報を出力します。本機能は既存業務システムにおける個人番号の真正性確認として利用する。	
13	符号取得支援機能	符号取得内容登録	統合宛名番号登録	発番済みの統合宛名番号のうち、中間サーバーに未通知の番号を抽出し送信を行い登録する。中間サーバーに通知済みの統合宛名番号および個人番号を送信することも可能。	
14			符号取得内容登録	発番済みの統合宛名番号のうち、符号が未取得の番号を抽出し中間サーバーに符号取得依頼ファイルの作成依頼を行う。	
15		符号取得依頼ファイル取得	符号取得依頼ファイル取得	作成依頼済みの符号取得依頼ファイルを中間サーバーから取得し任意のフォルダに出力する。	
16			符号取得ファイル変換	符号取得依頼ファイルを住基ネットのインターフェイス仕様に変換する。	
17		符号取得状況確認		符号取得依頼済みの統合宛名番号について符号取得の完了状況を中間サーバーに問い合わせし出力する。	
18	情報照会機能	情報照会	情報照会内容登録	報照会者が情報保有機関に対する情報提供の求めに関する要求依頼を入力し、中間サーバーに対して要求依頼を行う。	
19			情報照会結果取得	情報提供者が情報照会要求に基づき提供した特定個人情報の照会結果を中間サーバーから取得し情報照会者に出力する。	
20		情報照会取りやめ	情報照会取りやめ内容登録	過去に行った提供未済の情報提供の求めについて、要求依頼に関する取りやめを中間サーバーに行う。	
21			情報照会取りやめ内容登録の結果取得	情報照会取りやめ内容登録の結果を中間サーバーから取得する。	
22		情報照会状況取得	情報照会状況取得	照会日時や照会対象者等の検索条件を入力し、該当する情報照会の要求内容、提供状況、取りやめ状況を中間サーバーから取得し出力する。	
23			情報照会内容取得	照会日時や照会対象者等の検索条件を入力し、該当する情報照会の要求依頼に関する履歴を出力する。	
24	情報提供機能	情報提供状況取得	情報提供状況取得	情報保有機関への情報提供（情報提供DBによる中間サーバーの自動応答や、一時入力による情報提供）について提供状況を中間サーバーから取得し出力する。	
25		情報提供内容登録__一時入力		自動応答不可の特定個人情報や中間サーバーが保持する情報提供DBの副本に登録されていない特定個人情報について情報提供を行う場合に、中間サーバーに情報提供内容を登録する。	
26	情報提供DB更新機能	情報提供DB更新	特定個人情報更新	特定個人情報を入力し中間サーバーの情報提供DBの副本に登録要求する。	
27			特定個人情報更新結果取得	特定個人情報更新の処理結果を中間サーバーに問い合わせし出力する。	
28			特定個人情報削除	中間サーバーの情報提供DBから特定個人情報を削除できること。	
29			特定個人情報マージ更新	単一の特定個人情報が複数のシステムに分割管理されている場合、各システムから受け付けたデータをマージして1つの特定個人情報を生成し中間サーバーの情報提供DBの副本に登録要求する。	
30		自動応答不可フラグ設定	特定個人情報指定	特定個人情報を指定した自動応答不可の設定依頼を受け付け、中間サーバーに自動応答不可フラグの設定要求を行う。	
31			統合宛名番号指定	統合宛名番号を指定した自動応答不可の設定依頼を受け付け、中間サーバーに自動応答不可フラグの設定要求を行う。	
32		提供先取得		統合宛名番号や情報照会者、対象機関等の検索条件を入力し、中間サーバーから提供先一覧を取得する。	
33		不開示該当フラグ設定	特定個人情報指定	特定個人情報を指定した情報提供等記録の不開示の設定依頼を入力し、中間サーバーに不開示該当フラグの設定要求を行う。	
34			統合宛名番号指定	統合宛名番号を指定した情報提供等記録の不開示の設定依頼を入力し、中間サーバーに不開示該当フラグの設定要求を行う。	
35	マスタ更新機能	情報提供NWS配信マスタ更新	情報提供NWS配信マスタ更新	中間サーバーから情報提供NWS配信マスタの最新を取得し、宛名システムが保持する情報提供NWS配信マスタの副本を更新する。	

36		情報提供NWS 配信マスタ全件提供	既存業務システムからの要求により、中間サーバーから情報提供NWS 配信マスタの最新を全件取得し提供する。	
37		情報提供NWS 配信マスタ差分提供	既存業務システムから情報提供NWS 配信マスタのバージョンを指定した要求により、中間サーバーから指定したバージョンおよび最新との差分を取得し提供する。	
38	職員情報登録	職員情報登録	宛名システムの管理者及び利用者の職員番号、氏名、所属部署室名を登録・管理する。	
39		認証情報登録	宛名システムの管理者及び利用者のIDやパスワードなどの認証情報を登録する。	
40		権限情報登録	宛名システムを利用するシステムコード（送信元システム識別子）、個人番号利用業務コード、操作範囲、利用期間などの権限情報を登録・管理する。	
41		組織情報登録	宛名システムを利用する所属（システムコード）などの組織情報を登録する。	
42		住所マスタ登録	J-LIS形式の全国住所辞書情報ファイルを住所マスタとして登録する。	
43	中間サーバー稼働状態確認		自機関の中間サーバーの稼働状態を中間サーバーに問い合わせる。	
44	共通機能	認証・アクセス制御機能	独自認証機能	利用者をIDとパスワードにより認証でき、パスワードは利用者による変更、管理者による初期化ができること。
45			認証連携機能	利用者をシングルサインオンで認証する。
46		アクセス制御機能	アクセス制御機能	利用者を識別し、利用者の操作内容が利用者ごとに予め許可された権限範囲であるか検証する。
47			アダプタ機能	HTTP/HTTPS、SOAP、SWA、FTP/SFTPで送信を行う。
48		送受信機能	リスナ機能	HTTP/HTTPS、SOAP、SWA、FTP/SFTPで受信する。
49			高信頼性通信機能	高信頼性通信機能として送達保証、再送制御、重複廃除を行う。
50		アクセスログ管理機能	操作ログ出力機能	システムの画面またはインターフェイスへのアクセスログをDBに出力する。
51			DBアクセスログ出力機能	統合宛名情報や情報照会・情報提供などの個人情報へのアクセスログをDBに出力する。
52			ログ照会機能	DBに保存する操作ログ及びDBアクセスログを検索し、統合宛名画面に一覧表示する。
53		共通変換機能	宛名番号変換機能	既存業務システムの業務宛名番号と統合宛名番号を相互に変換する。
54			文字コード変換機能	外部定義体に基づき電文またはファイルの文字コードを変換する。
55			フォーマット変換機能	外部定義体に基づき電文またはファイルのフォーマットを変換する。
56			コード値変換機能	外部定義体に基づき電文またはファイルに含まれるコード値を変換する。
57		外部定義体作成機能	レイアウト変換機能	外部定義体に基づき電文またはファイルのレイアウトを変換する。
58			形式チェック機能	外部定義体に基づき電文またはファイルに含まれる項目値の範囲を検証する。
59			変換定義体作成機能	データ形式や文字コード、データ形式などを定義し、変換の設定情報を外部定義体として作成する。
60			ACL作成機能	データやリソースなどにアクセスできる業務システムの権限情報をACLとして作成する。
61		中間サーバー連携共通機能	中間サーバー電文ヘッダ付与機能	SOAP連携におけるURLおよび電文、バッチ連携における受信ディレクトリパスやファイル名として業務システムから受信する「システムコード」「業務コード」「サービス名」「職員番号」等により中間サーバーに送信するべきヘッダ項目を自動付加する。
62			システムコード管理機能	業務システムを一意に特定するシステムコードを管理する。
63			業務コード管理機能	業務システムが扱う業務を一意に特定する業務コードを管理する。
	その他	一括処理機能		登録・更新処理、照会処理、結果取得処理において、一括処理ができること。
		統計情報		宛名システムにおいて統計情報を集計できること。
		庁内連携機能		番号法および条例で規定された庁内の情報について、システム間連携、または、参照等ができること